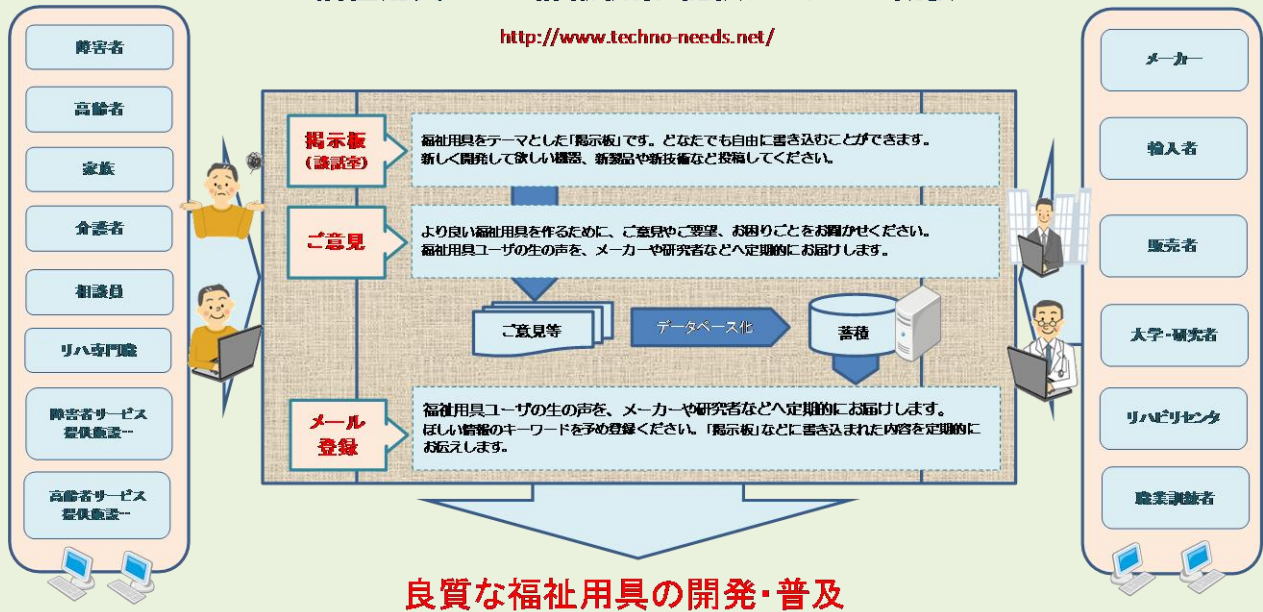


障害者の福祉用具に関するご要望・アイデアの募集について (障害をお持ちの方へ、情報提供のお願い)

当協会では、平成22年度より「**福祉用具ニーズ情報収集・提供システム**」を運用し、**障害者の福祉用具に関するご要望やニーズを、開発者や研究者へ橋渡しする事業**を行っているところであります。

福祉用具ニーズ情報収集・提供システムの概要



また、厚生労働省では、平成22年度から「**障害者の福祉用具の開発を支援する事業**」が行われており、本システムへ寄せられた皆様のご要望・アイデアは、開発対象テーマとして掲げられているところであります。

つきましては、本年度も障害者や介護者から福祉用具に関するご要望・アイデアを募集いたしますので、下記の要領に沿って、ご提出くださいますようお願いいたします。

1. ご提出いただきたい内容 (具体的には、裏面の「4. 提出内容」を参照してください。)

○福祉用具に関するご要望・アイデア

- こんな事に困っており、こんな用具や機器が開発できないか?
- こんな技術を活用して、こんな用具や機器が開発できないか? などのご意見を提出してください。

2. 提出方法

①インターネットによる場合

当協会のホームページ内にある「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」に入り、直接入力する。(http://www.techno-aids.or.jp/)

②電話による場合

当協会へ電話(03-3266-6883)をかける。(受付は、平日10時~17時)

③ファクシミリによる場合

本用紙又は別紙に記入して、(03-3266-6885)に送信する。

④電子メールによる場合

(needs@techno-aids.or.jp)へ送信する。

3. 提出期間

平成23年10月5日（水）～平成23年12月2日（金）

なお、上記の期間を一定の目安としますが、この期間が過ぎても、福祉用具ニーズ情報収集・提供システムの「掲示板」や「ご意見の投稿」は、継続して利用できますので、引き続き利用してください。

4. 提出内容

ご要望・アイデアの提出内容は、以下の通りです。

※本用紙に直接記入して、ファクシミリで送信いただくことも可能です。

(1) 記入者の区分（次の①～⑨の番号から1つお選び下さい。）

- ① 利用者 ② 利用者の家族 ③ 障害者団体 ④ 医療専門職 ⑤ 福祉専門職
- ⑥ 開発メーカー ⑦ 流通メーカー ⑧ 行政 ⑨ その他（ ）

(2) ご要望・アイデアについて

・福祉用具の名称や機能など（ ）

・福祉用具の利用対象等（次の①～⑦の番号からお選び下さい。複数選択可。）

- ① 肢体障害者用 ② 視覚障害者用 ③ 聴覚障害者用 ④ 言語障害者用
- ⑤ 盲ろう者用 ⑥ 障害者スポーツ用 ⑦ その他（ ）

・ご要望・アイデアを具体的にお書きください。

・福祉用具の購入（販売）希望価格（ 円（程度））

(※) 昨年の要望例は、下記のページを参照してください。

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/shougaihoken/cyousajigyoku/dl/02b.pdf>

(参考資料・問い合わせ先)

○福祉用具ニーズ情報収集・提供システム

福祉用具の利用者の声を開発者側と結ぶウェブサイト（平成22年2月から公開）

福祉用具に関する掲示板として、インターネットを通じて、自宅からどなたでも手軽に活用できるシステムです。いただいたご要望・アイデアは、福祉用具の開発者の方へ定期的に届けられます。

★URL：<http://www.techno-needs.net/>

◆問い合わせ先

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 谷田良平・梶原成晃・五島清国
東京都新宿区神楽河岸1-1 電話 03-3266-6883（直通）

○障害者自立支援機器等開発促進事業

障害当事者のモニター評価等を義務づけた開発促進事業（平成22年度から実施）

マーケットサイズが小さい等、ビジネスモデルの確立が困難な機器の実用的製品化を促進します。今回、みなさま方からいただいたご要望・アイデアを参考に今後の開発テーマを決める予定としています。

◆問い合わせ先

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室 滝澤・森
東京都千代田区霞が関1-2-2 電話 03-5253-1111 内線 3073, 3088